

【調査 の回答結果(中央地域)】

1.地域の「強み」に対する「活用案」に関する意見

図番	強み番号	意見	活用案番号	活用案
中-1	S-1	千秋公園のお堀の蓮の花やつつじが美しくて素敵なおとこ	U-1	イベントに活用する
	S-2	千秋公園の西側一帯は植物や野鳥などの自然が豊かなこと	U-2	桜祭り以外にも、季節ごとにイベントを開催する
			U-3	西側のお堀をもっと活用して楽しめるようにする
			U-4	花を見ながらゆっくりできる場を作る(花だけではなく雪景色など四季を通じて楽しめる場の創出)
			U-5	行政が意義を理解し、この状態を保つ
S-3	千秋公園の桜の満開時の美しさ	U-6	イベントで集客する	
S-4	千秋公園の観光客が多いこと	U-7	中央図書館明德館の北側の空き地を有料駐車場として活用する	
		U-8	桜の木を植樹する	
		U-9	定期的にイベントを開催して県外に発信する	
S-5	千秋公園が駅前にあること	U-10	カフェや古民家居酒屋、ホテルなどを整備し、イベント以外でも人が集まる場にする	
中-2	S-6	秋操近隣公園の泉まつりに活気があり、地域に根付いていること	U-11	市外・県外客に向けたサービスに取り組む(駐車場、食事処、施設クーポン)
			U-12	立地を生かし、サードプレイスとして、恒常的なにぎわい、滞留の場として整備する
中-3	S-7	金砂神社からの見晴らしが良く、神社の庭の手入れが素晴らしいこと	U-13	駅から近い利便性を生かし、千秋公園を拠点にした市内観光巡りのコースをさらに整備し、秋田市の観光資源を全国にもっとアピールする
中-4	S-8	千秋公園の図書館の雰囲気静か過ぎず、子供にも利用しやすいところ	U-14	
	S-9	明德図書館のイベントが楽しいこと	U-15	
中-5	S-10	刈穂橋を渡りながら大平山がくっきり見えて癒やされること	U-16	小さな子供も行けることを周知する
中-6	S-11	竿燈通りが祭りでにぎわうこと	U-17	
中-7	S-12	いちょう通り、ななかまど通りなどの街路樹が景観をより良くしているところ	U-18	太平山を観光資源化する
中-8	S-13	秋田駅の外観や内装が綺麗でおしゃれなおとこ	U-19	観光客がもっと来るような工夫をする
中-9	S-14	秋田駅まで徒歩20分で行ける距離であること	U-20	
	S-15	秋田駅周辺の地域開発が進んでいること	U-21	秋田らしさをもっと取り入れ、お土産も充実させる
			U-22	地下道を整備する
			U-23	アゴラ広場やナカイチでのイベントだけでなく、広小路にキッチンカーのような移動可能な店舗で衣類や雑貨など色々な種類の店を集めてみる
			U-24	観光案内所と連携して、駅周辺に自転車の貸出場を設け、観光客が自由に自転車で市内観光を楽しめるようにする
中-10	S-16	中央地域の通町商店街が賑わっていること	U-25	
中-11	S-17	中心市街地の秋田駅西口～通町ノ山王十字路は路線バスが多く利用しやすいところ	U-26	
中-12	S-18	保戸野学園通りの道路はつつじの季節になると、綺麗でドライバーを満喫させてくれること	U-27	利便性を周知し、利用促進に繋がる催しも行う
中-13	S-19	通町の景観に統一性があり綺麗に見えるところ	U-28	
	S-20	通り町の街並みは道幅が広くよく整備されているところ	U-29	
中-14	S-21	保戸野地区範囲内のバス路線の時間間隔のとても便利が良いこと	U-30	野外コンサートをする
	S-22	保戸野地区の冬の道路の状況が融雪道の整備によって、歩きやすいところ	U-31	シニアに優しい街をアピールする
	S-23	保戸野の住宅地が静かで穏やかなところ	U-32	
	S-24	中央地域の保戸野は、学校や病院、スーパーなどが揃っており、生活しやすいところ	U-33	
中-15	S-25	泉地区の街並みが整備され安全なこと	U-34	子育て世代から高齢者まで、幅広い世代が住みやすい地域にする
中-16	S-26	中通地区の通院が便利なこと	U-35	
			U-36	

図番	強み番号	意見	強み番号	活用案
中-17	S-27	大町地区の住民が団結していること	U-37	コミセンを核にして地域連携を図る
中-18	S-28	官庁街は官庁が近くにまとまっているので手続きが便利なこと	U-38	駐車場の場所が分かりやすくなるような表示をする
	S-29	官庁街の公園等が緑があってゆったりしていること	U-39	新しい大きな多目的ホールを作る
	S-30	官公庁の場所が近くて便利なこと	U-40	
中-19	S-31	山王の役所が歩いて行ける近さであること	U-41	継続する
	S-32	山王・川元地区は各公共機関が集合していること	U-42	今後も集約化しつつ、出先窓口を開設する
	S-33	山王の県庁街は緑が多く美しいこと	U-43	道路沿いの雑草の草刈りをする
	S-34	山王の周辺は交通の便が良いこと	U-44	
	S-35	山王の道路は整備されていて雨が降っても水たまりができないこと	U-45	
	S-36	山王の周辺は雪が降っても自転車に乗れること	U-46	秋田駅から山王までロードヒーティングを導入して歩きやすい環境を作る
	S-37	山王の周辺は道路にゴミが落ちていないこと	U-47	花壇を道路沿いに設置する
	S-38	山王地区は飲食店が豊富なこと	U-48	秋田駅から山王にかけて導線ができるよう、飲食店や商業施設などが途切れないような街づくりする
中-20	S-39	新国道の寺内～山王間は店舗が多く、活気があること	U-49	イベントに利用して活性化を図る
	S-40	新国道からのバス路線が多いこと	U-50	
中-21	S-41	茨島は県内に数カ所しかない全国的に有名なニトリやユニクロなどのチェーン店があり、簡単に行けること	U-51	お店をもっと増やす
	S-42	茨島のマックスバリュ・イオン等が買い物にとっても便利なこと	U-52	
	S-43	茨島地区の雄物川河川敷で花火大会があること	U-53	いろんなイベント会場として活用する
中-22	S-44	八橋の市民農園は抽選ながら、春～秋に無料で借用できること	U-54	継続する
			U-55	市民農民の場所を確保し、増やす(有料でも)
中-23	S-45	八橋本町の買い物や行政手続きの利便性が高いこと	U-56	
中-24	S-46	八橋のスポーツ施設でサッカー・野球・ラグビーなどが観戦できること	U-57	緑化を進める
			U-58	スポーツ施設に商業施設も併設し、家族で行っても各人が楽しめるようにする
	S-47	八橋の商業施設に飲食物を扱っているスーパーが多いこと	U-59	スポーツ施設に幼児観戦場所も用意し、親子で楽しめるようにする
	S-48	八橋の小中学校が歩いて行ける距離にあること	U-60	現状を維持する
	S-49	八橋地区にスポーツ施設がいっぱいあること	U-61	現状を維持する
	S-50	八橋の運動施設エリアに活気があること	U-62	通学に便利な地域なので、南中・南高のような一貫教育の学校をつくる
	S-51	八橋は店舗が多いところ	U-63	大規模な施設なので、スポーツ以外のイベントにも施設を使用し、地域に活気をもたせる
	S-52	八橋の通学路が安全なこと	U-64	
	S-53	八橋周辺のスーパーマーケット、ドラッグストアが近所にあるので日用品の買い物に便利なこと	U-65	
	S-54	八橋周辺の居酒屋が近所にあるので飲み会の後に車を気にせず歩いて帰れること	U-66	
	S-55	八橋周辺の駅が近いのでタクシーやバスを使ったとしても安い料金で済むこと	U-67	
S-56	八橋や山王が近いので、竿灯祭りなどのイベントに車を気にせず歩いて行けること	U-68		
S-57	八橋周辺の自宅のインターネット環境がケーブルテレビ等の色々なサービス会社を選べること	U-69		
S-58	八橋地区の子育て世帯が各種生活サービス施設(買い物・病院・学校)に移動がしやすいところ	U-70		
S-59	八橋地区の年輩が各種生活サービス施設(買い物・病院)に移動がしやすいところ	U-71		
			U-72	
			U-73	
中-25	S-60	聖霊高校を中心にして半径1km内の住宅環境が便利であること	U-74	
	S-61	聖霊高校を中心にして半径2km内の住宅環境が静かであること	U-75	
中-26	S-62	一ッ森公園の見晴らしやスポーツ施設がよい感じのところ	U-76	

図番	強み番号	意見	強み番号	活用案
中-27	S-63	旭南地区の馬口労町には歴史があるところ	U-77	ARを駆使して馬口労町界隈の驚きの歴史や意味を伝えていく
	S-64	旭南地区の中心部には昔の羽州街道や酒田街道が通っており歴史的価値があるところ	U-78	旧松倉邸を核としてそのイメージを崩さないような通りの街並みを目指す
	S-65	旭南地区の住みやすさは悪くはないところ	U-79	中心市街地循環バスを旭南地区の馬口労町通りや室町通り、鍛冶町通り、城町通りにも来るようにし、利便性を向上させる
	S-66	旭南地区内を流れる旭川は市民の癒しの空間になっていること	U-80	幾多の鳥や魚、植物や木などを間近に見ることができることを生かし、散策路の各所に説明板をつけたり、ARによる体験ができるようにする
	S-67	旭川は見晴らしが良い川沿いの歩道を歩けること	U-81	歩道を整備する
中-28	S-68	保戸野金砂町の秋田北、秋田工業の環境がいつも活気あるところ	U-82	
	S-69	金砂町からも千秋公園の景色が少し眺められること	U-83	
	S-70	金砂町の町内会は団結力が少しあること	U-84	
中-29	S-71	川尻の川尻小学校付近は小学校が近いいためか施設が充実しており、人も多く住んでいるところ	U-85	通学路にもなっている川尻小学校北東の道幅の狭い交差点で事故が多く、止まれの標識で完全に止まる車が皆無のため、定期的に警察の一時停止取締りを行ってもらい、ドライバーに一時停止の意識付けを行う
	S-72	川尻地区は地盤が固く地震の揺れが少ないところ	U-86	
中-30	S-73	檜山の住宅環境が静かで良いこと	U-87	
中-31	S-74	八橋の草生津川コスモスロードが整備されていること	U-88	保育園・小学生・お年寄りなどを対象にしたイベント(ハイキング)を開催する
中-32	S-75	保戸野～泉のハミングロードで季節ごとの花々の美しさが楽しめること	U-89	状態を保つ管理が続くよう、努力する
	S-76	ハミングロードの花、木がよく手入れされていて美しいところ	U-90	市内全域の花、木の見頃情報を秋田市のホームページに掲載し、大勢の市民が楽しめるようにする
中-33	S-77	雄物川沿いのランニングコース(サイクリング含む)等の河川敷が良く整備されて綺麗こと	U-91	
中-34	S-78	太平川の桜が素晴らしいところ	U-92	
	S-79	太平川土手の桜並木がとても美しいところ	U-93	イオンそばの橋から百石橋まで間にある橋や各土手からの絶景ポイントで撮影した写真を対象に、フォトコンテストなどのイベントを行う
		太平川の散歩が気持ちよいところ	U-94	
中-35	S-80	草生津川の散歩が気持ちよいところ	U-95	
	S-81	草生津川の桜並木で花見ができ、散歩道になっているところ	U-96	護岸を整備し、雑草を除去する
	S-82	八橋の草生津川は氾濫がなく整備されているところ	U-97	
	S-83	中央地域の公園等が適度に分散していて小さい子供が利用できること	U-98	整備をして年代別で遊べるようにする
			U-99	広場に休むところを作って、ガーデニング等も取り入れて大人も楽しめる場所にする
	S-84	中央地域は公園が多く住みやすい街であるところ	U-100	
	S-85	全域の自然が豊かで緑が多いところ	U-101	清掃、街路樹の管理をする
			U-102	自然豊かであるのことは都会にない最大の良さであり、さらに日常生活にも不便がないところも生かし、移住者を増やす
	S-86	中央地域一帯の主要道路は歩道に融雪装置があり積雪時も歩きやすいこと	U-103	適切な維持管理を継続し、新規設置も検討する
			U-104	旭橋は小学校の通学路なので、橋の歩道にロードヒーティングをつける
	S-87	ロードヒーティングが入っていること	U-105	
	S-88	中央地域は地盤が高く津波などの災害に強いところ	U-106	
	S-89	中央地域は官公庁や図書館など公共機関から近く、利便性が高いこと	U-107	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)
S-90	中央地域は公共コミュニティセンターが充実しており、子育てしやすいところ	U-108	子育て支援のネットワークを構築する	
S-91	中央地域は文化施設が多く利用しやすいところ	U-109		

図番	強み番号	意見	強み番号	活用案
	S-92	中央地域は病院や医院が多く通院に便利なところ	U-110	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)
	S-93	医療施設が身近にあること	U-111	
	S-94	中央地域は商店、スーパーが多く便利なところ	U-112	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)
	S-95	中央地域全体で商業施設が豊富なこと	U-113	
	S-96	周辺の商業施設が活発なこと	U-114	イベントを開催する
	S-97	生活に必要な店の場所が近くて便利なこと	U-115	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)
	S-98	旬の食材が容易に手に入ること	U-116	県外に流通しない旬の食材と料理をブランド化し、発信する
	S-99	酒屋の日本酒の地酒が豊富でどれも美味しいこと	U-117	市内農家や漁業の食材をアピールする
	S-100	飲食店の場所が近くて便利なこと	U-118	他県のファンを増やす
	S-101	中央地域はバスの便が良いところ	U-119	
	S-102	交通アクセスが良いところ	U-120	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)
	S-103	中央地域全体で学生の挨拶が良いところ	U-121	
	S-104	竿灯祭りの参加者に団結力があること	U-122	学生の力を借りて、地域を活発にする
	S-105	全域が安全で災害が少ないところ	U-123	
	S-106	全域が安全で犯罪が少ないところ	U-124	一人一人の繋がりを大切にする
	S-107	秋田市全体の治安が良く事件、事故が少ないところ	U-125	横の繋がりを大切にする
	S-108	市全域の街灯が明るく、壊れていないこと	U-126	
			U-127	

2.地域の「弱み」に対する「改善案」に関する意見

図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
中-1	W-1	明德小学校の生徒数が少ないこと	I-1	
中-2	W-2	市立秋田総合病院の待ち時間が長いこと	I-2	
中-3	W-3	白百合泉保育園の建物は、圧迫感があり住宅街に相応しくないところ	I-3	公共施設の一面もあるので、景観や騒音等について市が介入し、市民との仲介役になる
中-4	W-4	八橋・泉小学校の通学路の降雪時の除雪が遅いこと	I-4	
中-5	W-5	八橋運動公園の幼児の遊具がバリエーションが少ないところ	I-5	
中-6	W-6	仲小路のエリアなかいち以西は店も人も車も少なく活気がないこと	I-6	新店舗誘致や東側との連携イベントを行う
			I-7	あきた芸術劇場の開館に伴い、飲食店などを誘致する
			I-8	なかいちの利用者を増やす
	W-7	ナカイチの出店はみんなが利用できる店ではないこと	I-9	地元客が集まるようにすれば観光客もくるようになる
W-8	なかいちの広場は、樹木が少なく木陰がないこと	I-10	あきた芸術劇場の開館に伴い、飲食店などを誘致する	
		I-11		
中-7	W-9	イオン前を通るバスが2本同じ時刻に通過すること	I-12	時間差をつける
			I-13	時代にあったバス路線の改革
中-8	W-10	茨島のイオンタウンの駐車場が混雑しすぎる	I-14	白線等で安全対策をする
中-9	W-11	秋田市南通りの亀の町ストアの駐車場は混雑すると路上駐車が多くなったり、無理な侵入をする車が多くて怖いこと	I-15	もっと広くするか、誘導をしっかりとる
中-10	W-12	保戸野小学校の生徒数が少ないこと	I-16	
中-11	W-13	JR秋田駅前の商業施設が好みに合わないこと	I-17	個人でやっているアーティストや作家の方が気軽に出店できるようなエリアを作る
			I-18	総合スーパーを誘致する
	W-14	秋田駅周辺は総合スーパーがないため、衣料品や家電等の購入ができないところ	I-19	立地している店舗の種類のバランスをとる
			I-20	車がなくても買い物ができるよう、行きやすい駅前にし、食品スーパー、日用雑貨、衣料品の専門店、電気屋、ホームセンター等を立地させる
			I-21	家賃が高いという理由が考えられるので、賃料負担を考慮する
	W-15	駅前の衰退が顕著なところ	I-22	企業に対し、優先して駅前の空きビル等の事務所を条件付きで安く賃貸する
			I-23	建物に工夫を凝らす
W-16	秋田駅周辺の道路の車線がわかりづらくて危ない	I-24	他県からの流入を促進するため、駅前再開発および新幹線の複線化する	
I-25	多様な商業施設が立地するよう、来街者を増加する施設立地や取組を進める			
I-26				
中-12	W-17	若葉町交差点～旭南交差点のバス通り(市道?)に空き地・空き家が目立つこと	I-27	高齢者等が集まる飲食店をつくる
中-13	W-18	千秋地区の月極駐車場が高いこと	I-28	
中-14	W-19	千秋矢留町・北の丸周辺 / 八橋イサノ・田五郎 / 檜山東部は昼間の路線バスが皆無に近く不便なところ	I-29	既存路線も含めて路線を再編し、利用促進を図る
			I-30	時代にあったバス路線の改革
中-15	W-20	市街地の空き店舗が多いので経済が停滞していること	I-31	リモートワーク可能なIT系ベンチャー等を対象とし、レンタルオフィススペースと商業施設が一体化した施設の設置
	W-21	市街地一帯の交差点は歩行者保護・優先をしない車が多く、歩行が危険なこと	I-32	道路改善や運転者の啓発のほか、警察による厳しい取締りをする
	W-22	中央市街地は駐車料金がかかり、気軽には出かけられないこと	I-33	
	W-23	中心市街地の人出が少なくなってきて活気がないところ	I-34	
中-16	W-24	通町の商店街は店舗の利用者が少なく寂しい感じがするところ	I-35	

図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
中-17	W-25	中通や秋田駅まで歩いて1時間弱かかること	I-36	秋田駅西口へのバスの運行回数を維持する
	W-26	中通地区の総合病院は自動車で行く距離にあるが、1日かかりであること	I-37	混雑しているので、緩和する工夫をする
	W-27	中通地区の高齢化が著しいこと	I-38	大都市圏の企業のオフィスを駅前に誘致する
中-18	W-28	広小路の商店街がシャッター街になっていること	I-39	活気を取り戻す工夫をする
			I-40	起業する若い人たち、他県から秋田にと考えている人たちに空きビル等を安く賃貸し、売上(金)を生む仕組みづくりをする
			I-41	シャッターに絵を描く
	I-42	空き店舗を利用して、観光客や市民が散策の途中で立ち寄れるようなオープンなレストランやカフェにし、県民会館が新たにオープンしたら、コンサート終了後でもゆっくり飲食を楽しめる場にする		
	W-29	広小路の通り沿いにある円柱は、中途半端でメインストリートに相応しくないところ	I-43	円柱は悪くないのでもっと奇抜なことしてみる
			I-44	円柱を取り除き樹木を植え、並木道にする
中-19	W-30	大町3～5丁目周辺に整形外科、耳鼻科がないこと	I-45	病院を増やして高齢者が通院しやすくする
中-20	W-31	大町周辺に空き地や空き家が増えていること	I-46	街並みが閑散とならないよう、空き地や空き家を有効活用する
	W-32	大町地区の住民が高齢化していること	I-47	旭川沿いのお店は、旭川側を正面に変更し、川とお店の間に歩道を整備する
	W-33	大町周辺の神社が老朽化していること	I-48	
	W-34	大町、川反の飲み屋街などは夜女性だけで歩くには不安であるところ	I-49	改修する
			I-50	
中-21	W-35	大町・中通・南通にスーパーマーケットが無いこと	I-51	
中-22	W-36	山王十字路交差点の地下道が暗くて、使われているのかどうか分からないところ	I-52	暗いので、明るい大きな看板を地下道入口に設置する
			I-53	地下道を明るい色に塗り替える
			I-54	中学・高校・大学生に暗い歩道の聞き取り調査をし、外灯を増設する
中-23	W-37	駅から山王へ向かう交通量が多いこと	I-55	地下鉄を整備する
			I-56	川尻地区から土崎方面への直通バス路線が無いので、臨海道路、新国道等を利用し、秋田市内を大きく回る環状線の整備が必要
中-24	W-38	山王2丁目高陽青柳バス停周辺は道路が狭いので、バスや自動車、歩行者や自転車の人が危険なこと	I-57	無電柱化をする
中-25	W-39	保戸野・泉・千秋地区の古くからの住宅街に徒歩圏内のスーパーが少なく買い物に不便なこと	I-58	住民の要望を聞き、真に便利な場所に店を作る
中-26	W-40	泉地区住宅街の四つ角の見通しが悪く危険であること	I-59	
中-27	W-41	面影橋～児童会館～13号で朝夕車が渋滞すること	I-60	
	W-42	新国道～面影橋～児童会館は街灯が少なく、歩道が暗いこと	I-61	小路に街灯を設ける
			I-62	中学・高校・大学生に暗い歩道の聞き取り調査をし、外灯を増設する
中-28	W-43	県道56号線がいつも混んでいること	I-63	
中-29	W-44	主要道の山王～茨島間で朝夕の交通渋滞が発生すること	I-64	朝夕の交通渋滞は、通勤通学の渋滞なので市内でもテレワークを推進する
中-30	W-45	山王の新国道で交通渋滞すること	I-65	渋滞の解消
	W-46	山王の新国道は騒音がうるさくて窓が開けられないこと	I-66	
	W-47	新国道の官庁街(市役所・県庁)はバス路線が無いこと	I-67	時代に合ったバス路線の改革
	W-48	新国道の冬期間の渋滞がひどいこと	I-68	
	W-49	新国道の靴流通センターがある十字路の信号機が不便で、交通ルールを遵守したら1台も車が右折出来ないこと	I-69	
	W-50	新国道の右折車両で交通渋滞が発生すること	I-70	時間帯で点灯矢印が出る信号をつける
中-31	W-51	八橋の新川向の交差点が朝、夕方、土日の日中に交通渋滞するところ	I-71	

図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
中-32	W-52	茨島の交差点が渋滞すること	I-72	立体交差にして渋滞を解消する
	W-53	茨島地区の街路樹プラタナスにアメリカシロヒトリが毎年つくこと	I-73	他の樹に変える
	W-54	中央部の一部(茨島など)が駅からかなり遠いこと	I-74	バスの本数を増やす
中-33	W-55	茨島のマックスバリュの道路の出入口が車の出入りが多く歩行者に危ないところ	I-75	敷地に対して明らかに出入口が狭く、歩行者、車問わず危険を感じるため、改善が必要
中-34	W-56	金砂町の神社前(工業高校)の道路が一部狭いこと	I-76	
	W-57	金砂町は昔ながらの家も多いので空き家が少しずつ増えてきているところ	I-77	
中-35	W-58	旭川の工業高校のグラウンド近くの中州が木々の多さで川幅が狭くなっていること	I-78	
中-36	W-59	川尻の川尻十字路、刑務所通りは夜が暗いこと	I-79	
中-37	W-60	川尻地区から市役所以北へ向かうバス路線が無いこと	I-80	時代にあったバス路線の改革
中-38	W-61	川元、川尻、山王、旭南の住宅地には車の運転ができない、しない高齢者が歩いて買い物、外出し、疲れて歩道で休んでいるのをよく見かけること	I-81	買い物難民を増やさないために、昔のようなご用聞きや販売カーを復活させる
中-39	W-62	有楽町近辺の景観が古くさびれているように見えること	I-82	リノベーションを進めるなどして、景観を改善する
中-40	W-63	榎山の空き家が多いこと	I-83	市が補助を行い、リフォームを進めて若手家族への斡旋を行う
	W-64	榎山の高齢者が多いこと	I-84	図書館、公民館、イベント施設が離れているので、空き家を借り上げ、リフォームして使えるもの状態にしてから販売する
	W-65	榎山のスーパーが少ないこと	I-85	小学生、幼稚園児などとのふれあい行事を行い活性化を図る
	W-66	榎山の飲食店が少ないこと	I-86	
	W-67	榎山のバスの便が悪いところ	I-87	
	W-68	榎山の道路が狭く、雪が降った時、対向車とすれ違えないこと	I-88	本数も少ないため、ワゴン車を使用した地区循環型の巡回車を作る
中-41	W-69	城南中学校の学区が広過ぎて、子どもの通学が可哀想なこと	I-89	
中-42	W-70	聖霊高校を中心にして半径1km内の住宅街が古い土地、家屋の売却が進み、またそこに新しい人が家を建てているが、人と人のつながりが希薄なのではないかと思うこと	I-90	通しやすい学校へ行けるようにする
中-43	W-71	八橋周辺のスーパーマーケットの駐車場が交通渋滞するところ	I-91	
	W-72	八橋周辺の用事の習い事の教室が少なく、土日にやってないので通えないこと	I-92	
	W-73	八橋地区はこれから定住しようとする人(若年層低所得者層)に対して、余っている土地や空き家が多いのに地価が高いこと	I-93	
	W-74	八橋地区は主要道路以外の道路の除雪問題を含めて整備が悪いこと	I-94	低所得者や高齢者が住めるような賃金や費用にする
中-44	W-75	八橋・泉周辺のアパートや会社の駐車場に空きがないこと	I-95	秋田は都会と違って、一軒家を持ちやすい点が良いと思うので、定住しようとする人に対して低リスクで家が建てられるような政策をする
中-45	W-76	馬口労町(旭南交差点～刈穂橋)の商店が廃業したこと	I-96	小路も同様に除雪をする
中-46	W-77	旭南地区にはまちづくり活動している組織がないこと	I-97	
	W-78	旭南地区の商店街がどんどん不活性化していること	I-98	共同出店などをしてにぎわいを生む
	W-79	旭南地区が秋田駅から見たら中途半端な位置にあること	I-99	中央地域の情報発信アプリ「まちプラあきた中央」をフル活用して、まちづくりに関心のある仲間を増やす
	W-80	旭南地区の道路は狭い所が多く一方通行が多いこと	I-100	道路拡幅を前提としたまちづくりを計画するなど、大胆な意識改革が必要
中-47	W-81	旭南に近い川反飲食店街はその価値をどんどん落としていること	I-101	地区を流れる旭川をもっと身近に感じられるように計画したり、地区メイン通りの馬口労町通りを再開する等の機運を高めていく
			I-102	道幅を広くして対面通行にする
中-47	W-81	旭南に近い川反飲食店街はその価値をどんどん落としていること	I-103	大規模な再開発をして安全な散策路を設け、見た目にも美しいエリアにする
			I-104	旭川沿いを歩けるようにし、お店も川に向かって正面を作り、川を見ながら散策や飲食をできるようにする。(川反を京都の鴨川のようにする)

図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
	W-82	中央地域の住宅街の道路がかなり狭いこと	I-105	空き家のスペースを市が買い取り、道路にする
	W-83	道路が狭く危険なところ	I-106	歩道の確保や車の一方通行を検討する
	W-84	中央地域の主要道路から外れた路地が暗く危険なところ	I-107	
	W-85	信号のない横断歩道で歩行者が待っていても車が止まってくれないこと	I-108	
	W-86	信号のある交差点での歩行者横断に危険を感じることもあること	I-109	
	W-87	歩道のない市道で歩行者が歩いている時、危険を感じることもあること	I-110	
	W-88	中央地域の高齢化が進み子供が少ないこと	I-111	
	W-89	子供会の子供が少なく10人以下であること	I-112	
	W-90	中央地域はマンションが多く町内会の役割や意義を再検討を要すること	I-113	
	W-91	中央地域の利便性があだとなりまちづくりが進みにくいところ	I-114	中央地域の情報発信アプリ「まちプラあきた中央」の運用の活発化
	W-92	中央地域の交通機関が貧弱で、頻度が少ないところ	I-115	駅をもっと増やしてバスや電車が来る間隔を狭める
I-116			ドンキホーテやイオン中央の近くを通るようにする	
I-117			時代にあったバス路線の改革	
	W-93	家から徒歩1分のミニバスのバス停が廃止になったこと	I-118	
	W-94	交通インフラの電車やバスの本数が少ないところ	I-119	本数を増やす
	W-95	電車の本数が少なく天候に左右されやすいところ	I-120	時代にあったバス路線の改革
	W-96	中央地域でバス路線から離れている高齢者が買い物難民になり始めているところ	I-121	
I-122			買い物乗り合いタクシー等を走らせる	
			I-123	買い物難民を増やさないために、昔のようなご用聞きや販売カーを復活させる
	W-97	中央地域の保育園は空きが少なく希望の園に入れないこと	I-124	
	W-98	中央地域の学童保育の利用料が高いこと	I-125	
	W-99	中央地域全体で大学がないこと	I-126	大学の数や専攻の種類を増やし、県外への流出を防ぐ
	W-100	中央地域全体の除雪が行き届いていないこと	I-127	
	W-101	地域の空き家に樹等が生い茂っており、隣家、道路に出ていること	I-128	低所得者や高齢者が住めるような賃金や費用で貸し出す
	W-102	我が家の裏の川沿いの歩道の脇の草や木を、年に2回、市の方の業者が刈りくるが、大きすぎて歩行の妨げとなっていること	I-129	
	W-103	周囲の商業施設の閉店時間が早いところ	I-130	閉店時間を改善する
	W-104	近所の電柱などにいたずら書きが増えて気持ち悪いこと	I-131	
	W-105	近所に野良猫が増えて運転が危険なこと	I-132	雄和のワンニャピアで秋田市内の保護動物も受け入れる
	W-106	一流の料理店がある割に知名度が低いところ	I-133	
	W-107	古いビルやホテルが景観を損ねているところ	I-134	秋田らしさを建造物にデザインする
I-135			古いビルやホテルなど目につきやすい建物は統一性のある外観にし、観光客に対して見栄えを良くする	
	W-108	ツーリズムを誘発する施設が乏しいところ	I-136	秋田県全域の特産、ブランドなどを総覧できる大規模施設を建設し、秋田市を中心に他地域への導線を形成して観光資源を活性化させる
	W-109	全域が少子高齢化で活力が少ないところ	I-137	魅力ある職場作りをする
I-138			こども園と老人施設を同じ建物にする。核家族化が進んでいる現代、子供がお年寄りを敬う気持ちを持ち、お年寄りが子供と接し元気になる。施設の担当者も兼務できるような制度にする。	
	W-110	秋田の観光が下火なところ	I-139	市内観光周遊バス(バスガイド付き)のようなツアーを企画する
I-140			秋田に観光に来たり、秋田から観光に行くには、新幹線や飛行機代が高いので格安便をつくる	
	W-111	秋田市のハローワークは求人が少ないので転職に難儀すること	I-141	Aターンだけでなく、すでに住んでいる人の中途採用にも力を入れる
I-142			県と市と事業者での共同事業による企業誘致部署の設立	

